

情報共有

非管理メモ

NISA 野田

官邸利根

← プレス対応チーム

(2枚)

福島レクメモ(90)

※分室OK

新規テキストドキュメント.txt

東京電力株式会社

各位

福島の本日(5/20)のマスコミ対応について情報共有いたします。

以下、転送。

5/20(金)9時定例レク概要

<説明内容>

①プラント関連パラメータの状況報告(5月20日 6:00現在)【口頭説明】

- 1号機: 圧力容器温度上昇下降繰り返し、推移を見ている
- 2号機: 特段の変化なし
- 3号機: 圧力容器温度下降傾向

②プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

【1号機】

- 給水系ラインからの淡水注入について
- SFPへのコンクリートポンプ車による淡水の放水について
- T/B地下階、トレンチの水位について
- 原子炉格納容器への窒素封入について
- 原子炉代替冷却設備設置工事について

【2号機】

- 消火系ラインからの淡水注入について
- 集中廃棄物処理施設(プロセス主建屋)への廃液移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について

【3号機】

- 消火系・給水系ラインからの注水について
- T/B地下階、トレンチたまり水の水位について
- 集中廃棄物処理施設(雑固体廃棄物減容処理建屋)への移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について
- 代替冷却設備設置のためのガレキ撤去について
- トレンチ立坑の閉塞作業について

【4号機】

- SFPへのヒドラジンを含む水の放水について
- 水位測定装置の設置作業について(熱電対の温度変化による水位確認)
- T/B地下階水位について
- SFP底部支持構造物設置工事について(ガレキ撤去等)

【6号機】

- T/B地下階たまり水の仮設タンクへの移送について
- ・本日移送予定なし

【その他】

- 飛散防止剤の樹脂散布について
- ・本日、有人による散布のみ
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- メガフロートについて

<主な質疑>

- Q. 2, 3号機の今後の作業予定は。
- A. 線量やダストのサンプリング分析結果を踏まえ、作業環境改善の必要性、窒素封入、計器校正等今後の作業を検討する。
- Q. 3号機は線量が高かったが、窒素封入はあきらめたのか。
- A. 160~170mSvと高かったため、別の場所から実施するか遠へいにより実施するか等検討中。

新規テキストドキュメント.txt

Q. 4号機SFPの水位、温度の数値は、水位測定装置の設置により、今後のパラメータ

の状況報告の際にお知らせしてくれるのか。

A. 確認する。

以上

小情報共有 (非管理メモ)

(1本)

福島17機島11号へ

官印班
NISA班
プレス班
東京電力株式会社

新規テキストドキュメント.txt

各位

福島の本日(5/20)のマスコミ対応について情報共有いたします。

以下、転送。

=====
5/20(金)11時30臨時レク概要

●本日の作業についての追加お知らせ

<説明内容>

- 1u原子炉建屋への当社社員の入域について
- 2u注水ライン切り替えについて
- ポンプ移設について
- 6u非常用ディーゼル発電機6Aの不待機について【資料配付】
- 重油タンクの移動
- モニタリングポスト8番の周辺確認・清掃について
- 4u SFP熱電対の設置について

<主な質疑>

Q. 1u入域の目的は。

A. R/B地下たまり水の水量と線量を確認すること。

Q. 1uへの入域は何人か。以前の地下水確認の仕方との違いは。

A. 当社社員が2名。10～11時に4名で線量確認予定。

今回の確認方法はまだ確認できていないので、確認でき次第お知らせする。

Q. 冷却ポンプは作動するのに電動機を替えるのか。

A. 念のために新品に取り替える。

Q. 不待機による5, 6号機への影響は。

A. 影響はない。

Q. 1uへ入域するというのは9時の段階では分からなかったのか。

A. 9時時点では確認がとれていなかった。その後の全体会議で確認ができたので臨時に説明をさせていただいた次第。

Q. 2u注水ライン切り替えの方法は。

A. 基本的には3uのそれと同様と考えている。

Q. 復水器の水をタービン建屋に戻す目的は。

A. 復水器の水が邪魔になり給水ライン構成にかかわる配管回収作業の支障になるため。

Q. どれくらい戻すのか。

A. 具体的な水量は確定していない。ちなみに復水器容量は最大で3000t。

Q. タービン建屋に戻すと漏れ出すことはないのか。

A. 現在の立坑水位レベルからすると、OP4000は超えない(溢れることはない)

と考えている。

以上

情報共有

(非管理用)

4枚

官邸対応
NISA対応

← フォルス対応チーム
(NISA東電合意あり権限済み)

新規テキストドキュメント.txt

東京電力株式会社

各位 福島リ概要

福島の昨日以降(5/20~21)のマスコミ対応について情報共有いたします。

以下、転送。

=====
5/20(金)15時定例レク概要

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ(5月20日 午後3時現在)【資料配付】
- ②プラント関連パラメータの状況報告(5月20日 12:00現在)【口頭説明】
- ③作業状況のお知らせ【口頭説明】
 - 1号機、原子炉建屋入域調査状況について
 - ・水位測定、ガンマカメラによる線量測定
 - 3号機、原子炉注水ポンプの高台への移動について
 - 高レベル廃液処理設備設置工事について
 - OMP8の環境改善について

<主な質疑>

- Q. 3号機の注水量を増やした理由は。
 - A. 最終的には給水系のみの注水にするため、給水系の流量を増やしている。現在、増やした状態での状況を確認しているところ。
- Q. 消火系からの注水量を減少させるのはいつからか。
 - A. 現状について監視を行っており、その状況に応じて対応する。
- Q. ガンマ線カメラによる映像はどのようなものか。
 - A. 確認するが、サーモグラフィーのようなイメージのものと思われる。

以上

5/20(金)決算発表概要(15:30~)

<高津常務>

- ①「平成22年度決算について」【資料配付】
- ②「福島第一原子力発電所1~4号機の廃止および同7・8号機の増設計画中止について」【資料配付】
- ③「当面の事業運営・合理化方針」【資料配付】

<福島地域支援室長>

- ④「社内組織の改編について」【資料配付】
- ⑤「役員人事」【資料配付】

<主な質疑>

- Q. 福島第一安定化センターの人員は。
 - A. 本店のプロジェクトチーム約350人が福島第二に入り、約1250人の規模になる。そのうち、安定化センターは約600人程度。
- Q. 7、8号機増設中止の理由を、地域のみなさまにご理解をいただくことが困難としているが、5、6号機と福島第二については、理解が得られるとの判断か。
 - A. 被害の状況が今のところまだ不明であるということ。それを含め不明であり、今はとにかく冷温停止状態とするためにしっかり取り組むということ。

新規テキストドキュメント.txt

- Q. 決算内容が過去最大の赤字とのことだが、損失はどのように埋めるのか。
A. 内部留保が約2兆円あり1兆円がなくなる。特別損失を計上した後、純資産1兆6,000億円、連結で2兆5,000億円。自己資本比率10.5%、単独で8.9%。純資産は昨年と比べても半分くらいになる。
- Q. 新年度の見通しは。
A. ステップ1, 2とロードマップに基づき実施していく。中長期的なものは訂正しながら実施していく。需給状況が不透明なため、そこは影響してくるところ。
- Q. 補償額は本決算に含まれているのか。
A. 含まれていない。
- Q. 顧問のスリム化や報酬減額の記載がないが。
A. 清水は顧問として無報酬だが他は確認できていない。
- Q. なぜ回答を準備して会見に臨まないのか。不誠実だ。
武藤副社長の報酬がどうなるのか今すぐ確認してほしい。
A. 拝承
→後刻「無報酬である」と個別に回答。
- Q. 取締役会での1~4号機廃止、7, 8号機計画中止を決定した経緯と理由は。
A. 1~4号機の損傷状況は著しいものであり決定した。7, 8号機は地域のみなさまからのご理解が得られないと判断した。本日の取締役会にて決定した。
- Q. 立地町や県には説明したのか。
A. 本日までに実施した。
- Q. 立地町とはどこか。
A. 発電所所在4町。
- Q. 供給計画では、増設で届けているが。
A. 電気事業法に従い手続きを行う。

以上

5/20(金)20時定例レク概要

<説明内容>

- ①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ【資料配付】
- ②核種分析の結果について
(空気・海水・ピット・土壌・サブドレン・3u取水口)【資料配付】
- ③福島第一原子力発電所の状況【資料配付】
- ④作業状況について【口頭説明】
- 1~3号機原子炉注水量について
 - 1u 窒素封入について
 - 冷却塔の設置について
 - 1u SFP放水について
 - タービン建屋の水移送について
 - 2, 3uトレンチの水位、タービン建屋の水位について
 - 集中廃棄物処理施設への水移送について
 - 飛散防止剤の樹脂散布について
 - リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
 - メガフロートについて
 - 原子炉注入ポンプ、重油タンクの移動について
 - 4u SFPへの熱電対設置について

O6u D/G 電動機の切り離しについて

<主な質疑>

- Q. 明日は新たな作業などないのか。
A. メガフロートが入港する。
- Q. 1uの水位を階段踊り場から見ているとのことだが、新しい情報はないか。
A. 13日に確認した時よりも床面が見にくくなったため、水位があがっているようである。中間地下階は確認できていない。
- Q. 水位の上がっている原因は。
A. 熱で蒸発した水が格納容器等で水に戻り、隙間から入っているかもしれない。
- Q. 2, 3uトレンチの水位が1センチ上がっているが、3uの移送量を増やしたためか。
A. その可能性もある。
- Q. 4u熱電対設置作業で新たな情報はないか。
A. 今は作業終了したとの情報までしか持っていない。
- Q. ガンマカメラの使い方は。映像が映るのか。
A. パソコン画面に、ガンマ線の強弱が色で表されるもので、赤外線カメラで見るイメージ。
- Q. カメラは日本製か。
A. 東芝製。

以上

=====
5/21(土)9時定例レク概要

<説明内容>

①プラント関連パラメータの状況報告(5月21日 6:00現在)【口頭説明】
○大きな変更はなし

②プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

【1号機】

- 給水系ラインからの淡水注入について
- SFPへのコンクリートポンプ車による淡水の放水について
・明日実施予定
- T/B地下階、トレンチの水位について
- 原子炉格納容器への窒素封入について
- 原子炉代替冷却設備設置工事について

【2号機】

- 消火系ラインからの淡水注入について
・消火系から給水系への切替に伴う作業について、本日の移送は中止。
- 集中廃棄物処理施設(プロセス主建屋)への廃液移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について

【3号機】

- 消火系・給水系ラインからの注水について
- T/B地下階、トレンチたまり水の水位について
- 集中廃棄物処理施設(雑固体廃棄物減容処理建屋)への移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について
- 代替冷却設備設置のためのガレキ撤去について
- トレンチ立坑の閉塞作業について

【4号機】

- SFPへのヒドラジンを含む水の放水について
- 水位測定装置の設置作業について(熱電対の温度変化による水位確認)